

「言葉」って、おもしろい！

岐阜県の皆さん、こんにちは！日本は、朝晩に少しずつ秋を感じる頃でしょうか。こちらザンビアは、一年で最も暑い時期に突入しようとしています。さて第16回は、**ザンビアの現地語**を紹介します。ザンビアに来て最初に学んだことの一つが現地語です。文の構造が日本語とも英語とも大きく異なり、不思議でした。私が思う現地語の面白ポイントをぜひ聞いてください！



私の家の近くで放牧される牛たち

少しマニアックなトンガ語のしくみ

ザンビアは多民族国家のため、たくさんの現地語が話されています。今回は、私が暮らす町の主要言語であるトンガ語を紹介します。

① 名詞に合わせて、形容詞の形が変わる！

良い人	良い人々	良いかぼちゃ
Muntu muboto	Bantu baboto	citende ciboto
人 良い	人々 良い	かぼちゃ 良い

② 主語・時制・動詞が1つの単語をつくる！

私は、昨日トンガ語を学びました。（日本語）

I studied Tonga language yesterday. （英語）

Ndakaiiya ciTonga jilo. （トンガ語）

nda - ka - iiya
主語 時制 動詞

ちなみに...

トンガ語の過去形は、「今日」と「昨日より前」で表現が変わります。

（例）英語： I went ↔ トンガ語： Ndaunka （私は今日行った）
Ndakaunka （私は昨日より前に行った）

面白いトンガ語

（現地語の中に日本語発見！？）

カブト



最もよく使う言葉の一つ。
“I'm fine.” という意味。

ホンダ



バイクのこと。スズキのバイクであっても、“ホンダ”。

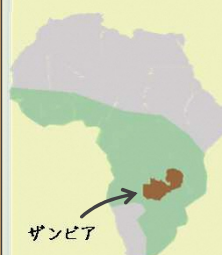
コモリ？



-コトリ

よく言う挨拶の一つ。
“コモリ？”と聞かれると“コトリ”と返す。
“Are you okay?-We are okay”の意味

トンガ語ってどんな言葉？



ザンビア

バントウ諸語の分布イメージ図（緑色部分）

トンガ語は、ニジェール・コンゴ語族のバントウ諸語の一つ。バントウ諸語は東部・中部・南部アフリカに広く分布しています。ケニアやタンザニアなどで広く話されているスワヒリ語も同じ仲間です。そのため、異なる言語間でも似た単語や共通する特徴があります。

地域の伝統的なお祭りへ

私が暮らすモンゼ近郊で行われたトンガ族のお祭りへ行ってきました。大切にしている牛をチーフ（部族の長）に見せるパレードのような儀式もありトンガ族の文化を身近に感じる楽しい時間でした

大統領選挙が行われました



投票を促す看板と友人の写真

先月、ザンビアで5年に一度の大統領選挙が行われました。選挙期間中は、政党ごとにお揃いの服や伝統的な布を身にまったり、車や町を装飾したり。日本の選挙とは異なる雰囲気が印象的でした。

近所の人によると、結果発表の日は、新年が始まるお祭りのような日だそうです。

選挙を通して、また一つ、新しいザンビアの一面を見ることができた貴重な経験でした

今月の1枚



最後までお読みいただき、ありがとうございました。次回は、ザンビアの鳥を紹介をします。来月号もどうぞお楽しみに！

